



MacBook Pro 13" Retina Display Late 2012

ディスプレイアセンブリの交換

MacBook Pro 13" Retina Display Late 2012 のディスプレイアセンブリの交換

作成者: Walter Galan



はじめに

ディスプレイアセンブリを交換する際はこのガイドをご利用ください。



ツール:

- MacBook ProとAir 5用のポイントペンタローブネジ用ドライバー (1)
- iFixit開口ツール (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- T6トルクススクレードドライバー (1)
- T8トルクスネジ用ドライバー (1)
- ピンセット (1)



部品:

- MacBook Pro 13" Retina (Late 2012-Early 2013) Display Assembly (1)

手順 1 — 下部ケース



- 底ケースと上部ケースを留めている次のネジを10本外します。
 - 2.3 mm P5ペンタロープネジ—2本
 - 3.0 mm P5 ペンタロープネジ—8本
- この作業中、外した[各ネジの管理を安全に行ってください](#)。再組み立ての際は、デバイスのダメージを防ぐため、正しい位置に装着してください。

手順 2



- 上部ケースと底ケースの間に指を差し込みます。
- 丁寧に底ケースを上部ケースから外していきます。
- 完全に底ケースを取り出します。

手順 3



① 再組み立ての際、下部ケースの中央を軽く押して、2つのプラスチッククリップを再度取り付けます。

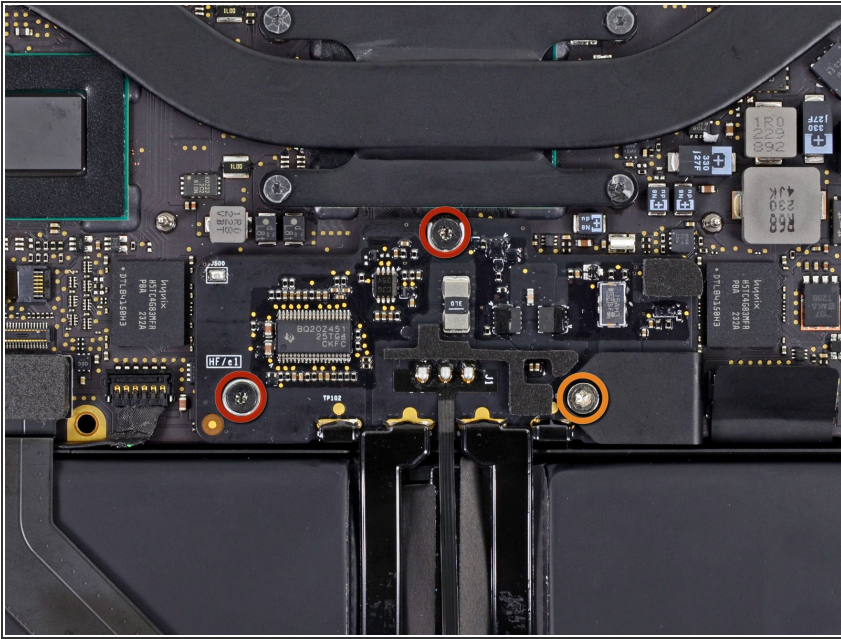
☑ 下部ケースは中央で上部ケースと2つのプラスチック製クリップで接続されています。

手順 4 — バッテリーコネクター



- バッテリーボードに装着されているプラスチックカバーを外します。

手順 5



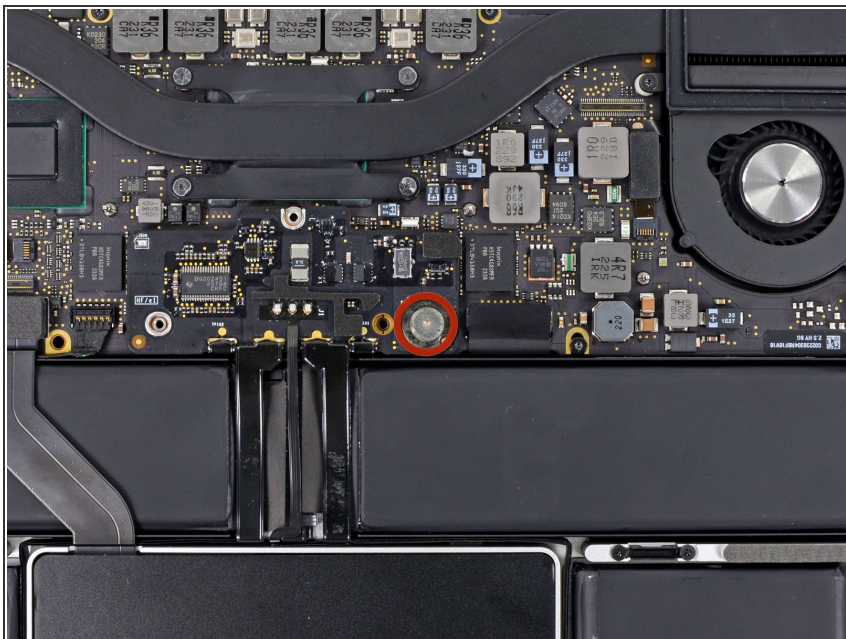
- ロジックボードにバッテリーボードを取り付けている次のネジを外します。
- 2.8 mm T6トルクスネジ—2本
- 7.0 mm T6トルクス肩付きネジ—1本

手順 6



- ピンセットを使って、バッテリーコネクターボードの右側底付近にある小さいプラスチックカバーを取り出します。

手順 7



- バッテリーコネクタをロジックボードアセンブリに留めている広幅の6.4 mm T6トルクスネジを外します。

手順 8



- 丁寧にロジックボードからバッテリーコネクタボードを引き上げます。
- 若干バッテリーケーブルを曲げてください。ボードがロジックボード上で引き上げられた状態にして、作業の邪魔にならないようにします。

⚠ ボードを完全に折り曲げたり、ケーブルにしわを入れないでください。バッテリーにダメージを与えてしまいます。

手順 9 — バッテリーボード



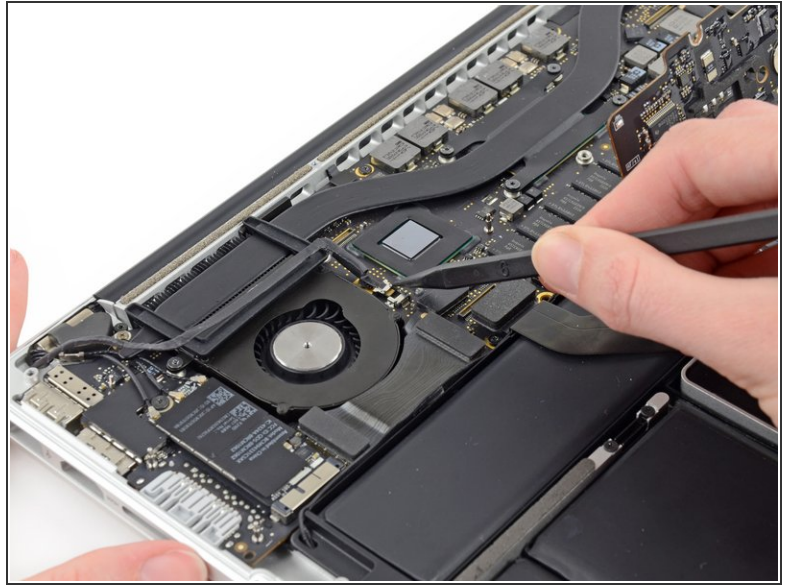
- ピンセットでインターポーターを掴みます。

❗ インターポーターとはLSI間の接続を担う役割を持つインターフェイスの名称です。この修理ではバッテリーとロジックボードを接続しているボードを対象とします。

- インターポーターをロジックボードから引き上げて外します。

⚠ このボードを取り外す際は修理作業中、バッテリーが完全に外されているか確認してください。コンピューターがアクシデントにより再起動しないようにご注意ください。バッテリーを取り出しておく事もおすすめです。

手順 10 — iSightカメラケーブル



- スパッジャーの先端を使って、iSight カメラケーブルコネクタをロジックボード上のソケットからまっすぐ押し出します。
- ① コネクタの両側をソケットから丁寧に押してください。

手順 11



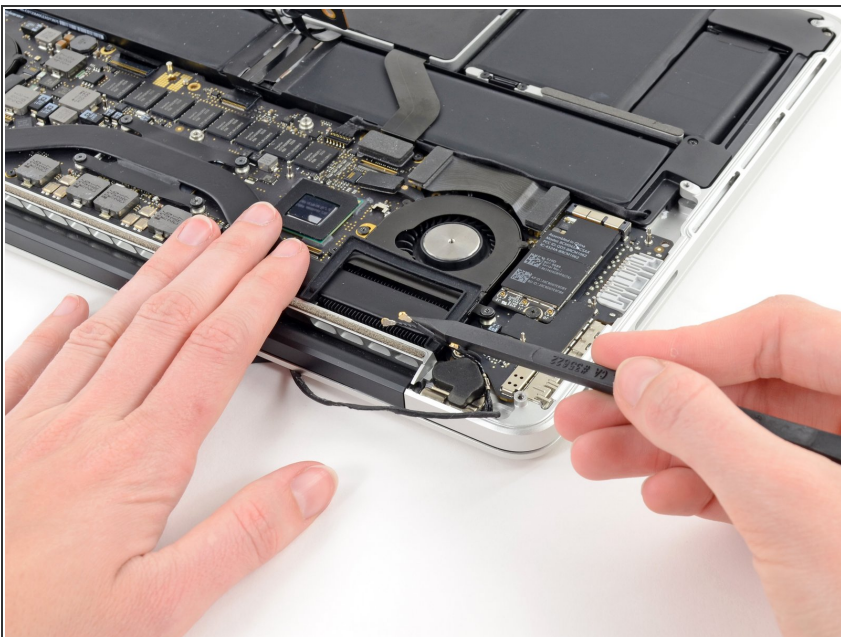
- iSightカメラケーブルを脇に取り置きます。

手順 12 — AirPortボードアセンブリ



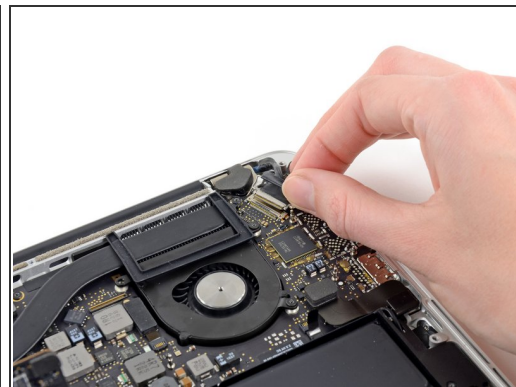
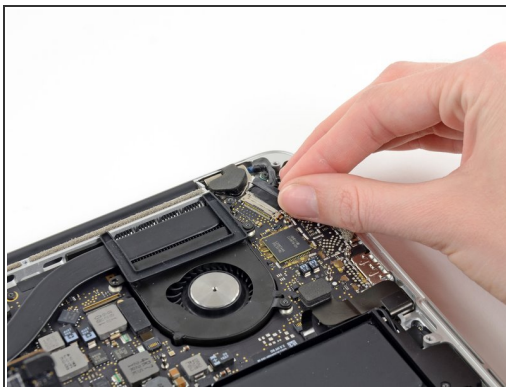
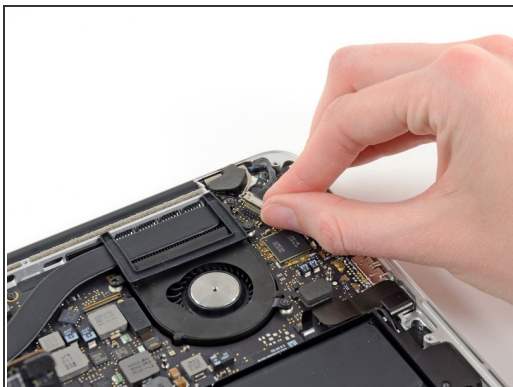
- スパジャーの平面側先端を使ってAirPortボードから3つのアンテナケーブルコネクタの接続を外します。
- 3つのケーブルは異なる長さで黒色のスリーブでコーティングされています。再組み立ての際は次の点にご注意ください。
 - 長いスリーブのケーブルをポートに一番近いソケットに接続します。
 - 短いスリーブのケーブルはネジの隣に接続します。
 - 最後のケーブルにはスリーブはありません。ファンの隣にある最後のソケットに接続します。

手順 13



- アンテナケーブルをAirPortボードから離して作業の邪魔にならない位置に置きます。

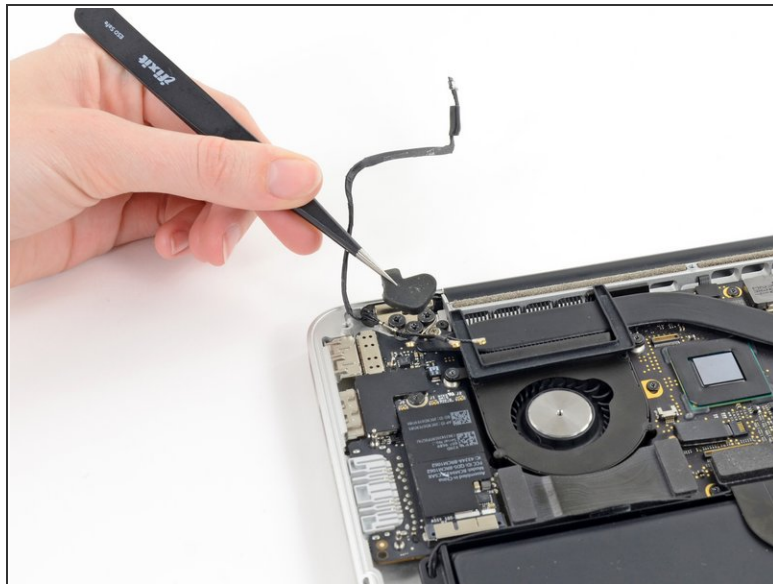
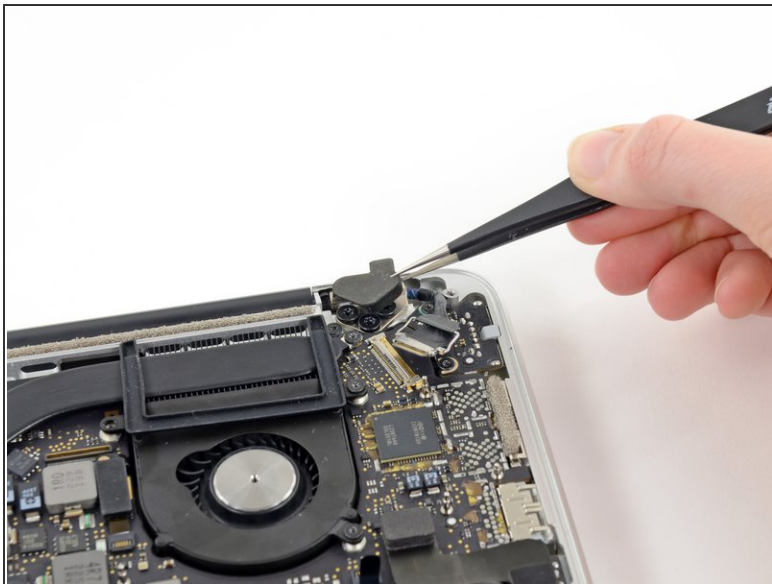
手順 14 — ディスプレイアセンブリ



- ディスプレイデータケーブルに装着されている黒色のプルタブを掴み、コンピューターのDC電源の方に向かって回転させます。
- ディスプレイデータケーブルをまっすぐロジックボードのソケットから引っ張ります。

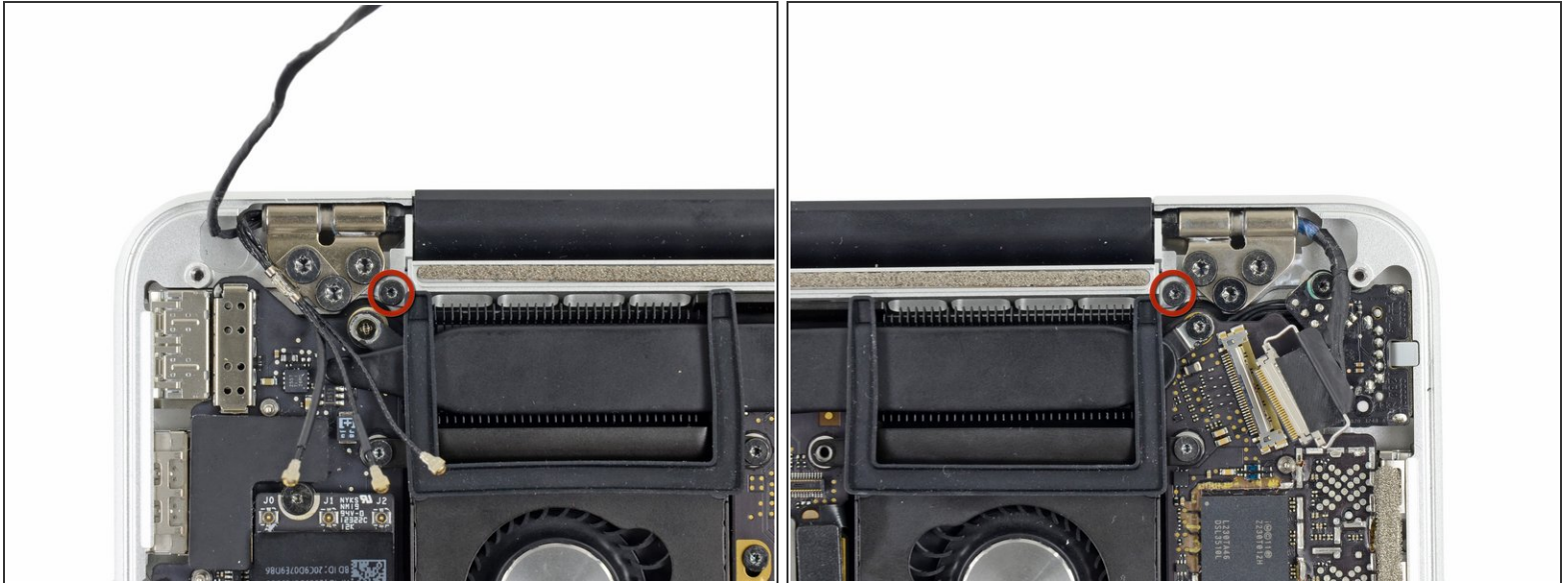
⚠ ディスプレイデータケーブルを上に向けて引っ張らないでください。ソケットはとても傷つきやすいです。ケーブルをロジックボードの表面と並行になるように引っ張ります。

手順 15



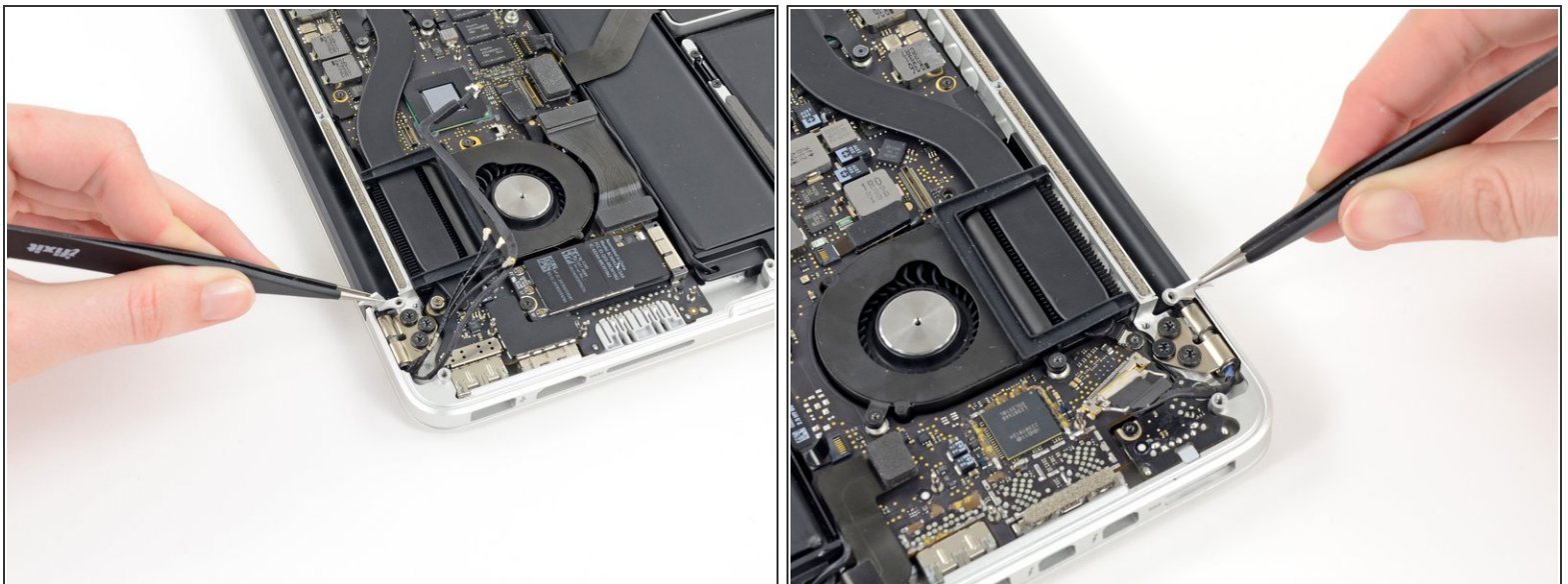
- ピンセットの先端を使って、左右のディスプレイの丁番を覆っているゴム製の丁番を取り外します。

手順 16



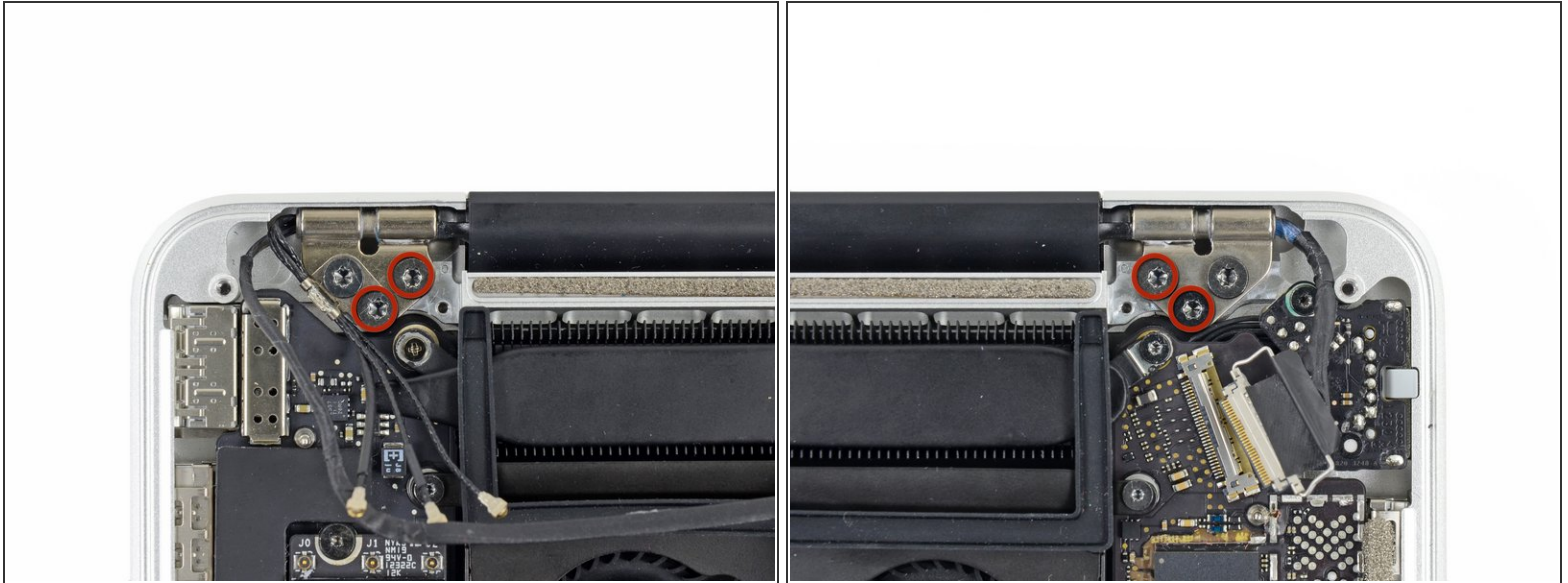
- アルミニウム製の丁番ブラケットに留められた3.1 mm T5 トルクスネジを2本外します。

手順 17



- ピンセットを使って、左側のアルミニウム製丁番ブラケットを持ち上げて、左右のディスプレイ丁番から取り出します。

手順 18



- 上部ケースとディスプレイを留めている5.3 mm T8 トルクスネジ(両側に2本ずつ)を4本取り外します。

手順 19



✦ MacBook Proを約110度開き、画像のようにコンピューターのサイドを下にしてテーブルの上に置きます。

- ディスプレイと上部ケースを左手で固定しながら、上部ディスプレイのブラケットから残りのT8トルクスネジを外します。

⚠ ディスプレイと上部ケースを左手で同時に動かないように持ってください。しっかり持たないとディスプレイと上部ケースがどちらもぐらついて、両方のコンポーネントにダメージを与えてしまうことがあります。

- 上部ケースにディスプレイを固定している残りのT8トルクスネジを外します。

手順 20



- それぞれのデバイスの上半分をそれぞれの手でしっかり掴みます。
- ゆっくりとディスプレイアセンブリから離すように、デバイスの下半分を前向きに向かって押し出します。
- 丁寧に両方のコンポーネントを脇に置き、下側のキーボード半分を下向きに置きます。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。